

## クロマリュージョンカラーを含む OEM 特殊効果カラー 2K ベースコート

### 製品概要

クロマリュージョンカラーを含む OEM 特殊効果カラー。

カラーコード例

ダイハツ B53、マツダ 28T、日産 G30/LV4/LX0/LCA、スズキ ZJ7/ZS6、トヨタ 3R2/773 等

### 製品構成

-	クロマリュージョンカラー (KKxxxFX) を含む調色品
12305S	アクティベーター
7160S	ベースメーカー (速乾)
7175S	ベースメーカー (標準)
7185S	ベースメーカー (遅乾)
7195S	ベースメーカー (超遅乾)

### 製品特性

- 非常に透明性の高い色。
- 3層構造のクロマリュージョンカラーはカラーベース(下色)を使用。(各カラーフォーミュラ参照)
- クロマックスの全ての 2K クリヤーを塗布可能。
- スポット補修、パネル補修および全塗装に使用可能。

### 塗装対象素材

- 全ての新車塗膜
- クロマックスプライマーサフェーサー
- クロマックスサフェーサー
- 完全硬化した補修塗膜

「上記データは、本書発行日現在の弊社の知識及び経験に基づき弊社の製品とその使用方法に関する情報を提供するもので、特定の性質、品質仕様、具体的な使用目的に関する適正、又は塗装仕上がり具合を保証するものではありません。更に、上記データは指定された材料にのみ該当するものであり、他の材料又はプロセスと組み合わせて使用する場合にはこの限りではありません。尚、実際に塗装をする際には、その塗装時の環境等の様々な要因が塗装仕上がりに影響を与えますので、使用目的毎に必ず事前に試験塗装等を行い、適切な使用方法につき確認を行ってくださいようお願い致します。弊社においては、弊社製品を用いた塗装結果について一切の責任を負いかねます。」

クロマリュージョンカラーを含むOEM特殊効果カラー-1

## クロマリュージョンカラーを含む OEM 特殊効果カラー 2K ベースコート

製品の使用について								
 <b>混合比</b>			<b>速乾</b>		<b>標準</b>		<b>高温時</b>	
			<b>容量</b>	<b>重量</b>	<b>容量</b>	<b>重量</b>	<b>容量</b>	<b>重量</b>
	クロマリュージョン		16	100	16	100	16	100
	12305S		1	7	1	7	1	7
	7160S		16	86	—	—	—	—
	7175S		—	—	16	86	—	—
7185S/7195S		—	—	—	—	16	86	
カラーベース(下色)が必要な色の場合はセンタリ®600、6000 のテクニカルデータシートを参照下さい。(必ず BK220 を配合して下さい。)								
<b>VOC</b>	各カラーにより異なります。							
 <b>ポットライフ (20°C)</b>	8 時間							
 <b>スプレー粘度 (20°C)</b>	DIN 4	15-16 秒						
	FORD 4	15-16 秒						
	AFNOR 4	16-18 秒						
 <b>スプレーガン</b>  * 1ハール=1Kg/cm2			<b>ガン口径</b>	<b>ガン距離</b>	<b>エア圧</b>			
	<b>通常ガン</b>				パネル・全塗装		スポット塗装	
	重力式	1.2-1.4 mm	15-20 cm	2.5-3.0 ハール	2.0-2.5 ハール			
	吸上げ式	1.4-1.6 mm	15-20 cm	2.5-3.0 ハール	2.0-2.5 ハール			
<b>HVLP/HTE ガン</b>				ガンメーカーの指示に従う。				
重力式	1.2-1.4 mm	15 cm						
 <b>塗装回数</b>	2-4 コート(各カラーにより異なります)							
 <b>フラッシュタイム</b>	コート間: 5-10 分 クイヤーコート前: 15-30 分							
<b>DFT(乾燥膜厚)</b>	20-25 μ							

「上記データは、本書発行日現在の弊社の知識及び経験に基づき弊社の製品とその使用方法に関する情報を提供するもので、特定の性質、品質仕様、具体的な使用目的に関する適正、又は塗装仕上がり具合を保証するものではありません。更に、上記データは指定された材料にのみ該当するものであり、他の材料又はプロセスと組み合わせて使用する場合にはこの限りではありません。尚、実際に塗装をする際には、その塗装時の環境等の様々な要因が塗装仕上がりに影響を与えますので、使用目的毎に必ず事前に試験塗装等を行い、適切な使用方法につき確認を行ってくださいようお願い致します。弊社においては、弊社製品を用いた塗装結果について一切の責任を負いかねます。」

クロマリュージョンカラーを含むOEM特殊効果カラー-2

## クマリュージョンカラーを含む OEM 特殊効果カラー 2K ベースコート

### 推奨使用方法

#### 塗膜の表面処理

1. 石鹼と水で表面を洗浄し、すすいで乾かす。
2. クロマックスクリーニング剤(3919S)で洗浄し、清浄なクロスで拭いて乾かす。
3. 損傷の程度に合わせ適切に処理をする。
4. サンディングを行う
  - a. 機械研磨: P360-P400-P500
  - b. 水研ぎ: P1000-P1200
5. クリーンなエアですべてのサンディング粉をブロシ、取り除く。
6. クロマックスクリーニング剤(3812S/3920S)で洗浄し、清浄なクロスで拭いて乾かす。
7. タッククロスをかける。

#### ベースコートの塗装

きれいに処理された表面にセンテリ® 600、6000 のカラーベース(下色)または、バリュースエードを使い、隠蔽あるいは色が合うまで、コート間で 5-10 分のフラッシュタイムを取りながらミディアムコートで塗布する。

#### クリアコートの塗装

15-30 分のフラッシュ後、クリアコートする。  
(低温時や高膜厚の場合、30 分以上フラッシュタイムをとる。)  
クリアコートまでの最長時間は 24 時間。  
(温度、湿度、塗装条件等に影響を受けます。  
適切なフラッシュタイム後、すみやかにクリアコートすることを推奨します。)

#### 機器の洗浄

ラッカーシンナーで洗浄する。

「上記データは、本書発行日現在の弊社の知識及び経験に基づき弊社の製品とその使用方法に関する情報を提供するもので、特定の性質、品質仕様、具体的な使用目的に関する適正、又は塗装仕上がり具合を保証するものではありません。更に、上記データは指定された材料にのみ該当するものであり、他の材料又はプロセスと組み合わせて使用する場合にはこの限りではありません。尚、実際に塗装をする際には、その塗装時の環境等の様々な要因が塗装仕上がりに影響を与えますので、使用目的毎に必ず事前に試験塗装等を行い、適切な使用方法につき確認を行ってくださいようお願い致します。弊社においては、弊社製品を用いた塗装結果について一切の責任を負いかねます。」

クマリュージョンカラーを含むOEM特殊効果カラー-3

## クロマリュージョンカラーを含む OEM 特殊効果カラー 2K ベースコート

### 推奨使用方法(続き)

#### 注意事項

- ホットライフを過ぎた調色品は使用出来ません。また更に希釈して粘度を落としても使用出来ません。
- 樹脂パーツに塗装する場合、805R を添加する必要はありません。
- 3層構造の場合はセンタリ®600、6000 カラーベース(下色)に必ず BK220 を加えて下さい。
- クロマリュージョンカラーを含む調色品には必ず 12305S を使用して下さい。
- クロマリュージョンカラーを含む調色品には必ずベースメーカーを使用して下さい。他のシンナーは使用出来ません。
- 厚膜、低温時には 30 分以上フラッシュさせて下さい。
- BK220 および 12305S の缶は使用后すぐに閉めて下さい。空気中の湿気や水分と反応し、硬化不良の原因になります。
- 塗料は使用前に室温(18-25°C)で保管して下さい。

#### 製品データ

塗装面積 (理論値) : 各カラーにより異なります。

#### 安全

使用前に SDS を参照し、製品容器に表示されている指示に従って下さい。

「上記データは、本書発行日現在の弊社の知識及び経験に基づき弊社の製品とその使用方法に関する情報を提供するもので、特定の性質、品質仕様、具体的な使用目的に関する適正、又は塗装仕上がり具合を保証するものではありません。更に、上記データは指定された材料にのみ該当するものであり、他の材料又はプロセスと組み合わせて使用する場合にはこの限りではありません。尚、実際に塗装をする際には、その塗装時の環境等の様々な要因が塗装仕上がりに影響を与えますので、使用目的毎に必ず事前に試験塗装等を行い、適切な使用方法につき確認を行ってくださいようお願い致します。弊社においては、弊社製品を用いた塗装結果について一切の責任を負いかねます。」

クロマリュージョンカラーを含むOEM特殊効果カラー-4

## クマリュージョンカラーを含む OEM 特殊効果カラー 2K ベースコート

### 補修要領

#### スポット補修

1. 石鹼と水で表面を洗浄し、すすいで乾かす。
2. クロマックスクリーニング剤(3919S)で洗浄し、清浄なクロスで拭いて乾かす。
3. 推奨されているアンダーコートを塗布する。(ハリューシートシステムを使用)
4. 補修部分を推奨されたサンディング処理を行う。
5. ホガシ部分全体に中目のコンパウンドあるいは水研ぎ P1200 で足付けする。
6. 水ですすいで乾かす。
7. クロマックスクリーニング剤(3812S/3920S)で洗浄し、清浄なクロスで拭いて乾かす。
8. タッククロスをかける。

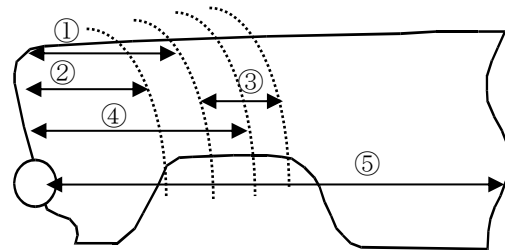
#### カラーベース(下色)を使用する場合

##### ミッドコート

センタリ®600 の場合: AB160:JAB380=1:0.8

センタリ®6000 の場合: XB165:JAB380=2:1-1:1

- ① ミッドコートを塗布する。
- ② BK220 配合済みカラーベースを塗布する。  
各コートは前のコートより広く塗布する。
- ③ カラーベースをフラッシュさせた後、ミッドコートを塗布する。
- ④ クマリュージョンカラーを 2-4 コート塗布する。
- ⑤ 最終コートの艶が完全に引いてからパネル全体に  
クリアコートする。



スプレー圧力: スポット補修エリア: 2-2.5 バール

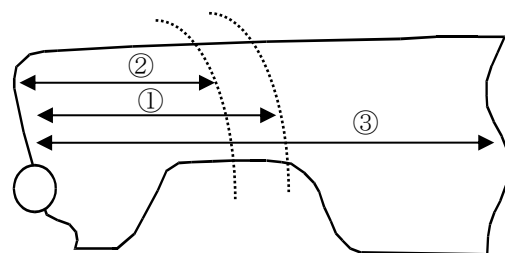
#### カラーベース(下色)を使用しない場合

##### ミッドコート

センタリ®600 の場合: AB160:JAB380=1:0.8

センタリ®6000 の場合: XB165:JAB380=2:1

- ① ミッドコートを塗布する。
- ② クマリュージョンカラーを 2-4 コート塗布する。
- ③ 最終コートの艶が完全に引いてからパネル全体に  
クリアコートする。



スプレー圧力: スポット補修エリア: 2-2.5 バール

「上記データは、本書発行日現在の弊社の知識及び経験に基づき弊社の製品とその使用方法に関する情報を提供するもので、特定の性質、品質仕様、具体的な使用目的に関する適正、又は塗装仕上がり具合を保証するものではありません。更に、上記データは指定された材料にのみ該当するものであり、他の材料又はプロセスと組み合わせて使用する場合にはこの限りではありません。尚、実際に塗装をする際には、その塗装時の環境等の様々な要因が塗装仕上がりに影響を与えますので、使用目的毎に必ず事前に試験塗装等を行い、適切な使用方法につき確認を行ってくださいようお願い致します。弊社においては、弊社製品を用いた塗装結果について一切の責任を負いかねます。」

クマリュージョンカラーを含むOEM特殊効果カラー-5